

## 審 議 結 果

次の審議会等を下記のとおり開催した。

審議会等の名称	第4回益田市特別職報酬等審議会
開催日時	平成27年10月15日(木)13時30分～14時25分
開催場所	益田市役所第2会議室
出席者	<p>○出席者</p> <p>【審議会委員】</p> <p>齋藤眸会長/島田憲郷会長代理/佐々木孝子委員/澄出久美子委員/ 高橋正教委員/田中勉委員/寺戸秀美委員/西坂晴美委員 藤井幸子委員/光永榮子委員</p> <p>【事務局】</p> <p>藤井寿朗人事課長/長嶺勝良人事課長補佐</p> <p>○欠席者</p> <p>赤木利光委員/橋本正嗣委員/深山明日香委員/山崎一美委員</p>
議題	答申書案の審議及び答申
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	1名
問合せ先	総務部 人事課 電話:0856-31-0321
審議経過	<p><b>1 開会</b></p> <p><b>(会 長)</b> 本日はお忙しい中ご出席いただき誠にありがとうございます。本日は、最終回の予定でございますが4回目となります。3回目の皆さんの方の審議の内容等についてご確認いただき、問題がなければ速やかに公表させていただくこととなります。また本日は事前にお配りしています答申書案の内容について、審議をいただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p><b>(事務局)</b> 本日は、傍聴希望の方がお1人おられますが、いかがいたしましょうか。</p> <p><b>(会 長)</b> よろしいでしょうか。</p> <p><b>(委 員)</b> はい。</p> <p><b>(会 長)</b> それではお入りいただきください。</p> <p><b>2 審議</b></p> <p><b>(会 長)</b> 第3回の審議内容について、確認いただきたいのですがご意見が無いようでございますら公表させていただきたいと思っております。</p>

(委員) 結構です。

(会長) それでは速やかに公開をお願いします。次に答申内容つきまして、答申書案として既にお配りし、ご一読いただいていると思います。この内容について事務局から説明をお願いします。

(事務局)【答申書案】について説明、なお(1)の部分、下から3行目「財源の減少と経費の膨張の予測を踏まえると」について、言葉が前後で重なるため「予測される財政状況を踏まえると」に訂正させていただきたいと思います。

(会長) この間の審議会での貴重な発言を踏まえられています。内容について、ご意見等がございましたらいただきたいと思います。また今回の場合は議員報酬並びに市長等3役の給料については据え置くこととしています。市長等3役の給料については、給料額の増減を検討するにしても、今行っているような特例の減額のあり方を考えないと難しいのではないかとということもあって、あえて意見を付記しています。

(委員) 過去3回の審議会ではいろんな見地、角度からの意見がありました。それが集約されているので、この内容でいいのではないですか。ここに記載されているだけでなく、ここに至るまでにいろいろな話をしてきているわけですから。

(委員) (2)の最後のところですが、「引き続き透明性と有効性を確保するという意味から・・・、強く求めていくものである」とありますが、「強く求める」のはどこに求めていくのか、一体どこに報告することになるのでしょうか。

(委員) 今回、政務活動費が議会の中でどう整理されているのか、あるいはどのような調査や研修が行われているのかなど説明がありました。しかし私たちの率直な感想としては、議会で決められた形での金銭的な収支報告や復命的なものだけで終わってしまっているけれども、その先の結果のことを明確にして欲しい、という意見でしたし、それは市民の皆さんの気持ちでもあると思います。単に金額をあげるということだけでなく、そこを明らかにして欲しいということです。

(委員) 活動報告の中に「所感」というところがあって、その先の結果がどうなのかということは、私たちはどの段階で知ることができるのでしょうか。私自身こういう席に出させていただく以上、「私は反対した」ということを議事録に残していただかないと、私にも責任がある。そういう意味で、シャンシャンと終わるのではなく、どういうところで議員さんから報告いただけるのかなということなんです。そういう気持ちで置いときましょうで留まっているような文章ではないのかと思います。

(委員) 議員さんは政務活動というものをどういう視点で行っているのか、活動費を使ってどのような考え方を持って、どのように提案したり議論していくのか、市民目線で議員さん方の行動について明らかにしていく、厳しい目を向けていくということが必要だと思います。用途について、単なる公表公開で終わるのではなくて、その結果がどうなのかを強く求めていくということに、この間の私たちの想いは入っていると思っています。

(委員) 情報公開というか、今でもいろいろ公開されているんですが、もっともっと積極的に公開してください、活動した結果がどうなっているのかいろいろ知りたい、それを求めますという文章ですから、審議会としてはこの文章でいいんだと思います。

(委員) 私たちが発言してきたことは、この間の記録としてホームページに掲載して

ある。誰が言ったことだとか個人名は出ていませんが、皆自分の意見を述べて審議をしてきた。議員の皆さんや市長の考え方に対しても「厳しい目を持ってますよ」といういろんな意見は隠さずに出ていますよね。それでいいのではないかと思います。

**(委員)** こういう審議会というものは何年で開催するのですか。

**(事務局)** 特に決まりはありません。合併時の平成16年度、5年後の平成21年度、その後の今回の開催です。益田市でいえば5、6年に1回、社会情勢経済情勢が変わるということで開催しています。きちんと5年後に開催するというようなことはございません。

**(会長)** 今回の場合は、市議会議員の選挙がございましたが、その最中に審議会をやるというのは、いかがかという思いはあります。ただ定数が26人から22人に改正されたということもあって、報酬や政務活動費の見直し要望があったことを踏まえると、選挙中であっても諮問を受けて審議していただいたところです。いろいろ意見がございしますが、今回の内容についてはこの答申案でいかがでしょうか。答申案について承認いただける方は挙手をお願いしたいと思います。

**(委員)** 全員挙手

**(会長)** 今日、ご欠席の方もおられますが、ご意見やご異議があればご連絡くださいということでありましたが、それは無いようでございますので全員のご承認でこの案について承認いただいたものとして、答申させていただこうと思います。

**(委員)** 確認したいことがあります。議員が今回4人少なくなって年間どれだけの減額になりますか。

**(事務局)** 報酬額では450万ぐらいでしょうか、手当も含めると1800万から2000万の間ではないかと思います。

**(委員)** わかりました。

**(事務局)** ただいま答申書を製本しています。押印したものを会長にお渡ししますので、皆さんの前で市長に答申いただければと思います。

### 3 答申

14時15分より会長から市長に別添答申書を答申

**(市長)** 一言ご挨拶させていただきます。報酬審議会の委員の皆さんにおかれましては、大変ご多忙の中、今日まで4回にわたる審議をいただきましたことに厚くお礼申しあげます。本日いただきました答申書の内容をしっかりと拝読させていただき、その内容についても深く受け止めまして、適切に対処して参りたいと思います。このたびは誠にありがとうございました。

### 4 閉会

**(会長)** 皆さんにおかれましては、4回にわたって貴重なご意見をいただき、市長に答申することができました。誠にありがとうございました。今後、益田市の発展のために我々も一生懸命がんばって努力申し上げたいと思います。市長におかれましては、お忙しい状況ではございましょうが、ご健勝でご活躍いただきますようお願い申し上げ、審議会を終了させていただきます。ありがとうございました。